

事業名：「明治維新の魁・清河八郎ゆかりの地」研修

団体名 鶴岡市観光ガイド協議会

*実施日：令和2年7月15日(水)

*場 所：東田川郡庄内町清川地区

*ねらい・内 容

庄内藩校致道館の館内には庄内藩に関連した情報として戊辰戦争を説明するパネルが展示されている。戊辰戦争を語る上で「清川口の戦い」や「清河八郎」など庄内藩の活躍やエピソードは、観光客からの興味関心が強いことから、当協会の案内範囲外ではあるが、庄内藩士・清河八郎ゆかりの地である庄内町清川地区を視察し、ガイドの知識の集積並びに資質向上を図る。

より具体的で臨場感のあるご案内ができるよう、当地のガイドの案内のもと、実際に清河地区の観光施設等を歩いて回った。

訪問先：清川関所、船見番所、御殿林、清河神社、清河八郎記念館、北楯大堰、歓喜寺、清河八郎生家跡、賽の神石祠、あづま屋菓子舗



【事業の成果・効果と課題】

◇成果・効果

地元ガイドに地元ならではの案内をしてもらい、今後、庄内藩校致道館や致道博物館等をご案内する際、戊辰戦争や新徴組に関する+αの解説ができると考えられる。また、清川歴史公園（清川関所、船見番所）は令和元年4月にオープンした新しい施設だが、多くの会員は訪問したことが無かったため収穫の多い視察先となった。

◆課題

清河八郎どころか新徴組さえも詳しく知らない状態で参加した会員もあり、先に座学を実施した上で視察した方が新しい情報を吸収しやすいのではないかと感じた。

【今後の展望】

- ・庄内地域全体で観光振興に取り組むため、地元のきよかわ観光ガイドの会との定期的な交流研修会等の実施を検討したい。
- ・活動範囲外の市内観光地を把握し、ガイド案内の中で紹介することで、観光客の鶴岡市内周遊を促すことができると考えられる。

参加者(ガイド)voice

・清河八郎がどのような場所で生まれ育ち、どのような家族関係、地域住民との関係だったのか知ることができ、今後のガイド案内に是非活かしたい。

お問い合わせ先：鶴岡市観光ガイド協議会
(鶴岡商工会議所内)

連絡先：(0235) 24-7779